

地区別整備計画

■対象地区番号・地区名称

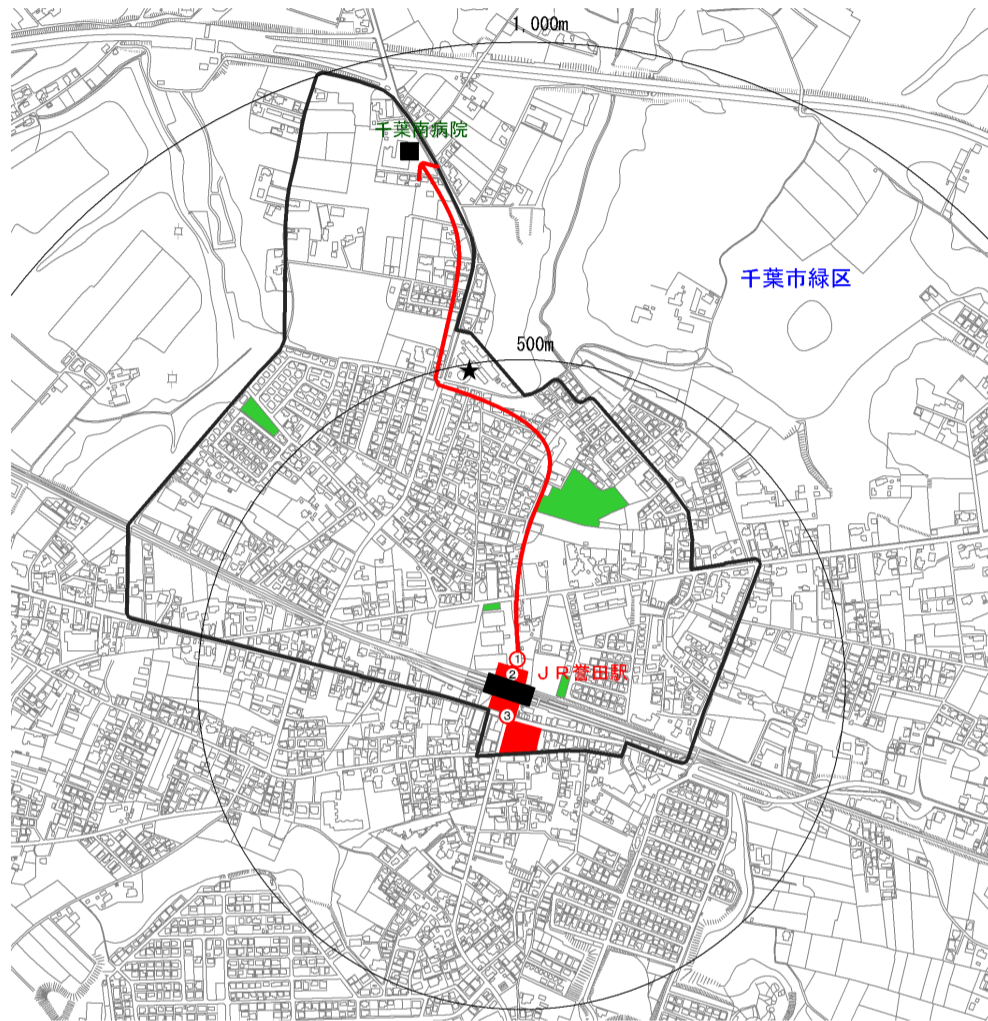
10. JR誉田地区

■経路整備の基本方針

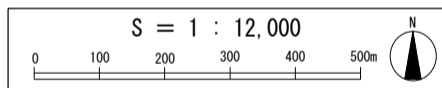
◆地域拠点として位置付けられている本地区は、JR外房線誉田駅(乗降客数134百人/日)を中心とし、医療施設や商店街等の立地により、市民の日常生活の核となっている。また、駅前周辺は駅舎の橋上化及び駅前広場等の整備に合わせてまちづくりが行われる予定となっており、今後の発展が見込まれる地区でもある。本地区において、高齢者・身体障害者等が安全・安心、円滑、快適な移動が行えるよう、以下の性格を持つ経路のバリアフリー化を図る。

- JR誉田駅から医療施設までの移動に利用する経路。
- JR誉田駅北口・南口広場。

■バリアフリーネットワーク



凡例	
●	公共施設
■	医療施設
◆	教育施設
★	福祉施設
✳	商業施設
■	面的整備等
■	特定旅客施設
■	その他の旅客施設
□	重点整備地区
—	生活関連経路(国管理)
—	生活関連経路Ⅰ(千葉市管理)
—	生活関連経路Ⅱ(千葉市管理)
—	その他移動経路



■総括表

	経路数	延長 (km)	駅前広場数	実施予定期間
事業実施経路	1	0.96	2	H23年度～H32年度

個別事業計画

事業の内容	事業量 (延長/箇所数)
道路の新設(W=20m)	370 m
歩道の新設	80 m
歩道の改良	860 m
電線共同溝の整備	860 m
照明灯の設置	20 基
シェルターの設置	1 式

経路	実施予定期間
経路 1	H23年度～H32年度
JR誉田駅 南口駅前広場	H27年度～H32年度

※実施予定期間は現時点での目標を示したものであり、今後の財政状況、事業進捗状況により、変更することがあります。